

戸田市の教育に期待すること

21世紀型スキル育成アドバイザー、戸田市PBL/STEAM教育アドバイザーの皆様から
激励のメッセージをいただきました。



株式会社リバネス
リバネス教育総合研究所 主席研究員

森安 康雄 様

いよいよ次年度から小学校を皮切りに新学習指導要領が実施されます。今年度も、戸田市の教員の皆さんが、市内全ての学校に整えられた先進的ICT環境をフル活用して、あらゆる教科でコンピュータを効果的に活用した新しい学びの取組を推進されております。

と、学校訪問のたびに拝見してまいりました。プログラミング教育や英語教育、あるいはPBLというような今回強化される学びに関しても、多数の教員の方々が自主的に参加される研究部会等の機会を通じていち早く熱心に実践を積み重ね準備万端と言えます。

先日審査員として参加させていただいたプレゼン大会でも、子どもたちの日頃の学びの成果が十分にうかがえました。

GIGAスクール構想も稼働を始める2020年は、日本全体で学びのアップデートが行われるでしょう。戸田市教員の皆様には、その先頭に立っていることを誇りとして、より一層の実践研究を重ねられることを期待しております。



株式会社情報通信総合研究所
ICT創造研究部 特別研究員

平井 聡一郎 様

文科省のGIGAスクール構想により、全国の自治体で教育のICT化が一気に進み中、戸田市の取組の意義はさらに大きなものとなっていくでしょう。GIGAスクール構想で大切なのは、なんの

ために整備するのかという目的意識です。それゆえ授業改革という明確な目的意識に基づく戸田市の研究が注目されます。今年のプレゼンテーション大会は、戸田市の目指すPBLが具現化したものでした。リサーチによるデータをもとに課題を見出し、解決の方向を思考し、リアルな実践レベルの解決に向け行動した学習者の姿がそこにありました。今後求められる学びには社会とのリンクが欠かせません。学習者の学びが社会から乖離しようとした時、適切な「ダメ出し」ができることは、ファシリテーターとしての教師に求められる力量でしょう。戸田のPBLのさらなる進化を期待しています。



フューチャーインスティテュート株式会社
代表取締役
教育ICTリサーチ 主宰
セサミストリート・ティーチャー

為田 裕行 様

戸田市の教育に期待するのは、子供たちが生きる10年後、20年後を見据えた学校づくりです。いま、戸田市の小学校・中学校で学んでいる子供たちが社会に出て活躍するのは、10年後、20年後

です。学校には、変わりゆく社会に合わせて、さまざまなことを学べる場であり続けてほしいと思います。

令和元年末に、小中学校で1人1台のコンピュータ環境を実現すべく、GIGAスクール構想が提唱され、戸田市を視察する教育関係者も多いと思います。しかし、注目されるべきは表面上のコンピュータ環境だけでなく、その土台となっている戸田市の先生方の学び続ける文化、新しい授業づくりに挑戦し続けている文化だと思えます。何が大切なのかを忘れず、かつ10年後、20年後を見据えて、学び続け、挑戦し続けていく戸田市の教育に期待しています。



インテル株式会社
パブリックセクター・スマートシティ 事業推進部
教育事業推進担当部長

竹元 賢治 様

あらたな“学び”の時代が拓かれます。グローバルかつ多様化する社会の変革に求められる資質・能力の育成、特に情報活用能力育成に向けてGIGAスクール構想に基づいたICT教育環境整備が始まります。しかし、考えなければいけな

いのはこれらは単なるPCやネットワーク整備が目的ではないということです。

GIGAとは、Global and Innovation of Gateway for ALLの略です。「全ての子供たちをイノベーションと世界につながる扉の前に立たせる」という意味が込められています。求められるのは子供たち自らその扉を拓き、幸せな未来を掴むため、そのサポートとなる“学び”への変革です。先生方がとだっ子のために推進するPBLやSTEAM教育はその“学び”の中核に置かれています。子供たちの幸せな未来のため、さらなるPBL/STEAM教育への進化・深化に期待してやみません。



株式会社WIL
シニアディレクター

遠藤 慶太郎 様

私は現在、国が主催するイノベーター人材育成事業の運営に約4年携わっておりますが、多くの社会人が、フィクストマインドセットに陥り、失敗を恐れチャレンジできない現状を目の当たりにしてきました。

今回PBL部会に参加させていただき、最も印象的だったことは、先生方ご自身がグロスマインドセットを持つとされ、試行錯誤されている姿でした。一方で、10～20年後の子供たちの目指すべき姿について悩まれているのでは、との印象も持ちました。

これからの未来は、常に自己変革し続け、また周囲に変化をもたらすことのできる人材が求められると想像します。戸田市の先生方には未来を先取りして、周囲を巻き込み、子供たちの未来のために、PBLをチャレンジしていただきたいと思います。私も全力で支援させていただきます。